



# ふくどみっ子

福富小学校便り  
NO.8  
2023年7月7日(金)  
文責 校長 熊本由美子

≪校訓 あなたには伸びる力がある 今日の努力がそれを創り育てる さあがんばろう！≫

(学校教育目標) 自ら学び、思いやりと元気あふれる子どもの育成



## 人権集会を実施しました！

6月27日(火)に福富小学校人権集会を行いました。12月の「人権週間」に合わせて実施される学校も多いですが、福富小学校では、1年の早い時期に、子どもたちが「一人一人みんな大切な存在であること」「みんなが大事にされなければいけないこと」に気づいて、周りの人に対する思いやりの心をもって生活してほしいという願いからこの時期に行っています。

人権集会では、まず、人権・同和教育担当者から「あってもいい違い」と「あってはいけない違い」についての話がありました。「好きな食べ物」「肌の色」「好きな遊び」などは「あってもいい違い」、Aさんには「がんばれ」と応援するのに、Bさんが少し失敗したら「何でできんと。」とひどい言葉をかけるのは「あってはいけない違い」です。これらのことについて、子どもたちにどっちなかと考えさせながらの話でした。次に、心づくり部の教員が「わたしのせいじゃない」という絵本の読み聞かせをしました。いじめられている友達をたたいたり無視したりと意地悪なことをしても、みんな「私のせいじゃない」と言って、誰も友達を助けようとはしないお話でした。最後に、「ぼかぼかポッケ」のお話でした。これは、友達のよさや感謝の気持ちをカードに書いて、相手のポッケに入れる取組です。1階中央廊下にあります。早速、1年生が、「遊んでくれてありがとう。」「勉強をがんばっているね。」「飾りを作るのが上手だね。」など、友達のがんばっていることやよいところを書いて、ポッケに入れていました。ほっこりしました。

人権集会を通して、子どもたちはいろいろな気づきや学びがあったようです。子どもたちの感想を一部抜粋して紹介します。

人権というものは、自分も相手も平等で自由に生きるためにあり、嫌がるようなことをして、相手の自由をなくさないということが、人権をもっている私達がやるべきことなんじゃないかなと思います。(6年生)

みんなは、なぜ「私のせいじゃない」「ぼくのせいじゃない」と言うばかりで、「だいじょうぶ?」「どうしたの?」などと声をかけなかったんだろうと思いました。私だったら、助けてあげたいです。(3年生)

人権の話聞いて、私は、いじめや失敗した人のことを笑ったりするのは絶対にいけないと思いました。(4年生)

友達を笑ったり、いじめたり、ちくちく言葉を言ったりするとダメと気づきました。これからは、ぼかぼか言葉を使いたいです。(2年生)

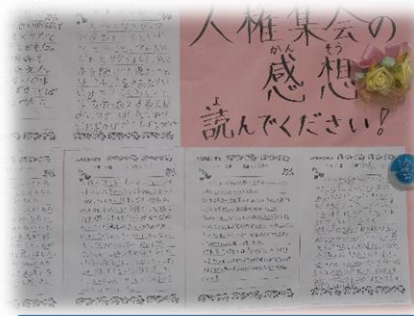
校長先生の話聞いて、友達が何かできない時は、笑わずにたくさん応援したりアドバイスしてあげると、できないことができて、その友達も嬉しい気持ちになるから、たくさん応援したりアドバイスをしようと思います。(5年生)



あってもいい違いとあってはいけない違いについて考えています。



「ぼかぽかポッケ」



人権集会の感想

成長の過程にある子どもたちです。人権集会の時だけでなく、自分を大切に、相手を思いやる気持ちをもつことは、日々伝えていかなくてはならないと思っています。子どもたちが安心して笑顔で過ごせる学校づくりに職員一同、努めていきます。

## 風水害避難訓練、緊急のお迎えありがとうございました！

6月に行った風水害避難訓練では、教室でのお子さんの引き渡しに御協力いただき、ありがとうございました。保護者の皆様には、事前に「お迎え確認シート」に記入していただいたり、当日は、御多忙な中、教室まで迎えに来ていただいたりと様々な対応をしていただき、感謝しております。

また、30日(金)は、急なお迎え要請にもかかわらず、対応していただき本当にありがとうございました。風水害避難訓練を経験しておりましたので、30日のお迎え時に大きな混乱なく、無事に子どもたちが下校することができてほっとしました。大雨の中、運動場駐車や一方通行等に御理解と御協力をいただき、ありがとうございました。



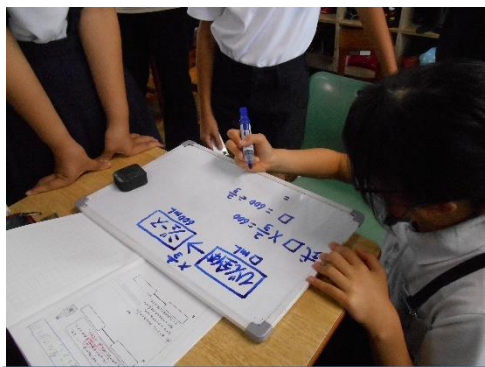
## 歩いて登校の御協力をお願いします！

福富小学校では「歩いて登校する」ことを勧めています。雨の日や遠い距離を歩くのは大変ですが、雨の日の大変さ、遠距離を歩くきつさに気づくのも子どもたちの深い学びであり、自立への一歩だと考えます。将来、子どもたちは、様々な困難に直面します。そんな時、どのように自分で考え、行動して、困難な課題を解決するのが大事になってきます。晴雨に関係なく、学校前の職員駐車場まで送迎をされている方を見かけますが、特に雨の日は車が混雑して、歩いて通っている中学生や一般の方が危険な思いをされていることがあります。少し離れた広い場所でお子さんを降ろして下さっている方もいらっしゃいます。危険防止のためにも、少し離れた広い場所でお子さんを降ろしていただけるとありがたいと感じるこの頃です。子どもたちの将来の自立のためにも、御協力をお願いいたします。(※病気やケガ等、特別な事情がある場合は、学校前まで送迎されても構いません。)

## 7月も暑さに負けず、輝く福富っ子です！



1年生算数 自分の考えを友達に伝えています。話し方、聞き方がとても上手でした。



6年生算数 3人のグループで、問題の解き方を話し合って課題解決を目指しています。



※イラストは出町書房です。